

令和7年2月3日
市街地整備課

緑町土砂災害に関する矢田部先生との打合せ（速報）

日 時：令和7年2月3日（月） 9：00～11：00

場 所：第一コンサルタント

参加者：矢田部龍一先生

井手副部長、渡邊課長、一色専門官、金浦主幹、
岡田主幹、西本副主幹

説明資料：検討委員会資料（第1回～第5回）、検討委員会報告書（案）

矢田部先生のコメント

【検討委員会について】

- 災害の発生メカニズムは検討委員会で済んでいる。委員会の報告を基本として、道路に関する設計・施工などの確認を行うこと。
- 委員会資料の内容から、災害の発生メカニズム、道路の影響まで技術検討委員会の資料には書いてあるが、実際に影響があったのかについては評価していない。
- 緊急車両用道路に関する現地での調査や検証は十分していると思われる。影響に関する追加の調査は困難だと考えられる。

【緊急車両用道路の応急対応について】

- 斜面変形が発生してからは擁壁を撤去して、ブルーシートを設置し、雨水が来ないようにしている適切な対応を取っている。

【緊急車両用道路の設計・施工の妥当性について】

- 技術検討委員会資料から、緊急車両用道路に関する調査事項を確認すること、また、設計の妥当性は、コンサルが作成した照査結果を市がチェックすること、施工は市が責任を持って再確認すること。
- それらがまとまった段階で、確認を行う